

令和2年12月12日

学生・保護者の皆様

新型コロナウイルス感染症に関する現状の報告及び今後の対応について

この度、令和2年12月11日午後1時に、本大学の学生1名が新型コロナウイルス感染症PCR検査陽性と判明し、京都市保健所の聞き取り調査を受けました。その結果、同学科学年の2名が濃厚接触者として認定され、PCR検査及び2週間の外出自粛となりました。

大学におきましては、11日午後、全学生を下校させ、12月12日に予定していましたが、公募推薦入試(後期)を急遽取りやめ、該当個所の消毒を行いました。

京都市保健所の指導で、12月14日(月)より、通常の学校再開の許可を得ておりますが、全国的な感染拡大の傾向や、濃厚接触者の今後の状況を鑑み、新型コロナウイルス感染症の拡大を防止し、学生の安全を最優先するべく、年内は全学生の登校を自粛して頂く決断をいたしました。臨地実習につきましては、実習施設との調整で、一部、継続する予定にしています。

学習保障につきましては、オンライン授業または課題の提出及びオンライン試験を導入し、責任を持って取り組む所存です。

学生の皆さんに、改めて以下のことをお願いします。このまま、年末年始を迎えることとなりますが、あくまでも、新型コロナウイルス感染拡大を防止する行動を徹底して実行して下さい。マスク・手洗い・3密の防止・共有部分の消毒などは、当然ですが、原因となりうるアルバイトや会食につきましては、極力、自粛して頂きたいと切に願います。

そして、発熱・全身倦怠感・体調不良・コロナ関連症状が出たときには、必ず受診または大学に相談して下さい。

特に、4年生につきましては、国家試験当日、濃厚接触者に認定され自宅待機中の者は、受験することができませんし、もちろん、追試験もありません。

全学生・教職員が一丸となって、感染拡大を防ぐ意識が大切です。今一度、自分の行動を見直し、他者にも注意・協力を呼びかける姿勢を持って頂きたい。

12月14日(月)以降のカリキュラムの詳細及び学校への出入りに関しては、別途、連絡させていただきます。

保護者の皆様におかれましても、現状をご理解頂き、今後とも学生の支援に、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

(専)京都中央看護保健大学校